# 長沼タンチョウ・ガイド　モニターツアー

「長沼タンチョウ･ガイド講座」の受講者が実際にガイドとして活動するモニターツアーを、北海道中央バス株式会社との連携により開催しました。2日程で延べ29名が舞鶴遊水地を訪れ、タンチョウの観察マナー等を学びました。

**【開催概要】**

内　容　　舞鶴遊水地でのガイドを含む札幌発着日帰りバスツアー
催行者　　北海道中央バス株式会社シィービーツアーズカンパニー
日　程　　第1弾　令和3年11月6日（土）
　　第2弾　令和3年11月20日（土）
ガイド　　第1弾5名、第2弾6名
ツアー客　第1弾9名、第2弾20名

**【ツアーの特徴】**

- 札幌発着の日帰りバスツアー。
- 舞鶴遊水地では、長沼タンチョウ･ガイド講座を受講した**ガイドが解説**。
- ツアー参加者には、**タンチョウの優しい観察の仕方**を学んだ証として、ノベルティバッジをプレゼント。
- お土産付きのツアー。お土産には**タンチョウ商品を活用**。（夢馬追の甘酒、トマトジュース「タンチョウのごほうび」）
- バス車内で**HTB制作番組「たづ鳴きの里」**を上映（第2弾のみ）。

## ガイド反省会で出された意見

- 第1弾は客が少人数で属性に合わせた説明の仕方が可能だったが、第2弾は大人数のため説明の仕方を変える必要があった。
- 鳥の駅マオイトーの入り口の段差など、高齢の方などへの配慮が必要。
- タンチョウへのストレスや農家への迷惑回避のため、遊水地以外での観察はしない方が良い。
- タンチョウ観察は貴重な体験。遊水地以外の観察可否ゾーニングや、農家の声を伝えるなどの工夫をしてはどうか。　など

## ツアー客アンケート結果より

**長沼タンチョウ･ガイドの話で印象に残ったこと**

- タンチョウの観察の仕方、マナー
- 餌付けをせず地域全体で見守っていること
- ガイドの熱意、タンチョウに対する愛　など

**長沼タンチョウ・ガイドに期待すること**

- タンチョウの生態や生活の様子
- タンチョウ以外の生きものの紹介
- 写真や映像を用いた紹介
- 来訪者増に対し如何にタンチョウと共存するか
- 活動の継続　など